My Disaster Preparedness Project for Persons with Disabilities and Their Families

参加無料

当事者の声がつくる マイ防災プロジェクト

～家族で備えるわが家の安心～

遠方の方や、ご来場が難しい方は Zoomでのオンライン参加ができます

9月21日 日 10:00-12:00

会場：山形市男女共同参画センター・ファーラ　5階

山形県山形市城西町2丁目2−22

「災害時に、どう過ごしたいか」を自分たちで決めていく防災について一緒に考え、話し合います。
この勉強会に参加することで、被災地のリアルな実態から学び、ご家族と地域全体の安心のために私たちと一緒に一歩踏み出してみませんか？

*ご家庭の不安や課題が見え「我慢しない防災」へのヒントが見つかります。
*具体的な避難計画や準備について、「自分ごと」として考えられるようになります。
*地域の中で、障がい当事者とその家族が、平時からの「顔の見える」助け合える関係性を築くきっかけになります。

1 「我慢をしない防災へ～障がい当事者からはじまるみんなの安心～」

講師：日本福祉大学 社会福祉学部 講師 菊池遼 氏

専門は災害福祉論・NPO論・地域共生社会。山形大学卒業後、東北大学大学院で経営学博士を取得し、災害時の被災者支援やNPO・ボランティアの役割、災害ケースマネジメントに関する研究・実践を行っている。日本NPO学会理事を務め、自治体や福祉関係団体と連携した講演や研修にも積極的に関わる。市民による支援の持続可能性や、当事者の声を生かした地域づくりに注力している。

2 ワークショップ・意見交換会

対象　障がいのあるお子さんを育てる保護者の皆さんとそのご家族
お子さんをサポートする支援者の方々、地域防災に関心のある方大歓迎

お申込み方法　お申込みは、ウェブサイトのGoogleフォームのQRコードまたは下記の電話、メールからお申込みください

お問合せ先
団体の詳細は裏面をご覧ください

特定非営利活動法人市民社会サポートやまがた
〒990-2402 山形県山形市小立三丁目 8-39-10
電話：090-7790-9084
メール：shiminsapo@email.plala.or.jp

障がいのある方・障がい児家庭のためのマイ防災プロジェクト

「もし災害が起きたら…」避難のこと、お子さんの体調のこと、必要な情報のこと…
そんな不安はありませんか。
障がいのあるお子さんとご家族の「困りごと」は、普段は地域の中で見えにくいという課題があると言われています。
その不安を少しでも軽くし、ご家族にあった防災を共に考えていくプロジェクトが始まりました。
「マイ防災プロジェクト」で不安を「見える化」しませんか？
「障がいのある方・障がい児家庭のためのマイ防災プロジェクト」は、皆さんの「困りごと」を「見える化」して、専門家と一緒に具体的な備えを考えるお手伝いをすることを目的としています。

皆さんのリアルな声を教えてください！
障がい児家庭の「困りごと見える化」プロジェクトアンケート調査（～8月20日まで）

「避難ってどうすればいいの？」「困ったときに助けを求めるには？」など、
皆さんの不安や課題を教えていただくことで今後の支援や地域の備えに役立てます。

①Googleフォームを活用したアンケートを実施、障がいのある子の保護者が自身の家庭の防災を考えるきっかけを作ります。
②調査項目は、避難行動、生活再建、情報取得に関する課題とし災害時の不安を可視化し、共助につなげます。
③集まった声をもとに専門家や支援者からのフィードバックを提供し、「わが家の場合」を具体的に検討できるようサポートします。

Googleアンケートは、こちらのQRコードから回答ください

障がいのある方・障がい児家庭のためのマイ防災プロジェクト
運営団体のご紹介

一般社団法人 こねる

天童市を拠点に、障害のある人の表現活動や、福祉と芸術文化をつなぐ事業、いろんな人が寄り合う場づくりを行います。人と人が少しずつ関係性をつくりながら、まざりあい発酵する「こねる」場所をめざします。

Instagram
はこちらから

NPO法人市民社会サポートやまがた　（通称：サポやま）

山形の社会をよりよくしたいと活動する人や団体（組織）のために、市民の参加を応援したり、NPOの自立による持続可能な活動をサポートしたりするNPO法人です。市民が新しい時代の担い手となり、市民社会の力を高めるために、学び合いやネットワークづくりを行い、住み良い豊かな社会をつくっていきます。

ホームページ
はこちらから